

日本臨床倫理学会 第2回年次大会
臨床現場で考える倫理

2014. 3. 2 sun すみだ産業会館

本大会は盛況のうちに、無事終了いたしました。

ご発表、ご参加いただいた皆様、また、本大会運営にあたり ご支援くださった皆様に
厚く御礼申し上げます。

2014年3月2日(日), 日本臨床倫理学会第2回年次大会がすみだ産業会館において開催されます。大会テーマは『臨床現場で考える倫理』です。臨床の現場に潜んでいる倫理的問題に気づき、それを皆で悩み・考えていく姿勢を大切にしたいという思いを込めています。基調講演には、「認知症ケアの倫理」の世界的第一人者であります Stephen G. Post 先生をアメリカからお迎えする予定です。Post 教授の著書「アルツハイマー病における倫理的課題」は、ブリティッシュ・メディカル・ジャーナルによって、「今世紀最高の医学書」の1冊に選ばれています。大変貴重な機会ですので、ぜひご来場ください。午後は4つのシンポジウム、2つの倫理コンサルテーション、一般演題発表となります。シンポジウムは、「在宅医療における意思決定支援と Advance Care Planning の重要性」「子どもの終末期をめぐって」「がん治療と緩和ケアにおける倫理的問題」「介護における終末期ケア」を予定しております。倫理コンサルテーションは、実際の臨床現場の問題から「認知症とがんを合併したケースの看取り」「神経難病のケース」について考えてみたいと思っています。第2回年次大会の成否は、皆さまの積極的な参加にかかっておりますので、日常臨床の現場で困っている倫理的問題について、ぜひ意欲的に発表をしていただきたいと思います。多くの演題を応募していただくと共に、多くの皆さまの参加をお待ちしております。

日本臨床倫理学会第2回年次大会
大会長 呉屋 朝幸 (杏林大学)
事務局長 武井 秀史 (杏林大学)

開催会場	すみだ産業会館(東京都墨田区)
開催日	2014年3月2日(日)9:00~17:00
テーマ	「臨床現場で考える倫理」
大会長	呉屋朝幸(杏林大学)
共催	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
後援	墨田区、一般社団法人日本認知症ケア学会
プログラム内容	【第1会場】 08:30~ 開場・受付 09:00

08:55～ 09:00	開会のごあいさつ 新田 國夫(理事長)(医療法人社団つくし会)
09:00～ 09:20	大会長講演:第2回年次大会開催に寄せて 呉屋 朝幸(杏林大学医学部) 座長:新田 國夫(医療法人社団つくし会)
09:25～ 11:10	基調講演:希望・尊厳・倫理と認知症の人々 Stephen G. Post(ニューヨーク州立大学) 座長:今井 幸充(和光病院) 逐次通訳:箕岡 真子(東京大学大学院医学系研究科, 箕岡医院)

【第1会場-1】

11:15～ 11:40	総会
11:50～ 12:50	ランチョンセミナー1:がん終末期と緩和ケアに関わる倫理的問題 國頭 英夫(日本赤十字社医療センター) 座長:呉屋 朝幸(杏林大学医学部呼吸器外科)
13:00～ 15:00	シンポジウム1:在宅医療における意思決定支援と Advance Care Planning の重要性 座長:齋藤 如由(医療法人社団五雲堂 齋藤醫院) 13:00～13:20 訪問看護師の目から見た意思決定支援の問題点(末期癌症例を通して) 小野 幸代(訪問看護ステーションつばさ) 13:20～13:40 命の終りを見据えた本人本位のケアマネジメント 山田登喜子(NPO 法人ゆうらいふ) 13:40～14:00 在宅看取りの意思決定における問題点と ACP の重要性について 山岡 憲夫(やまおか在宅クリニック) 14:00～14:20 高齢者終末期ケアの,特に「食べられなくなった時」の意思決定について 市原 美穂(ホームホスピス宮崎) 14:20～15:00 ディスカッション (共催:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団)

15:10～

シンポジウム3:がん治療と緩和ケアにおける倫理的問題

17:10

座長: 呉屋 朝幸(杏林大学医学部呼吸器外科)

江口 研二(帝京大学医学部附属病院)

15:10～15:50

がん治療と緩和ケアにおける倫理的問題

山田 陽介(財団法人東京都保健医療公社 豊島病院)

大山 文恵(財団法人東京都保健医療公社 豊島病院)

15:50～16:10

包括的緩和ケアと選択的緩和ケア

二ノ坂保喜(医療法人にのさかクリニック)

16:10～16:30

がん治療と緩和ケアにおける倫理的問題

三浦 靖彦(東京慈恵会医科大学附属 柏病院)

16:30～17:10

ディスカッション

國頭 英夫(日本赤十字社医療センター)

【第1会場-2】

11:50～

ランチョンセミナー2:スウェーデンの終末期医療と医療福祉政策

12:50

渡邊 芳樹(国際医療福祉大学, 前・駐スウェーデン特命全権大使)

座長: 新田 國夫(医療法人社団つくし会)

(共催: セコム医療システム株式会社)

13:00～

シンポジウム2:子どもの終末期をめぐって

15:00

座長: 加部 一彦(恩賜財団 母子愛育会附属愛育病院)

13:00～13:20

和田 浩(淀川キリスト教病院 小児科)

13:20～13:40

井上みゆき(山梨県立大学看護学部)

13:40～14:00

安西 有紀(済生会横浜市東部病院重症心身障害児(者)施設サルビア)

14:00～14:20

櫻井 浩子(国立情報学研究所 GRACE センター)

14:20～15:00

ディスカッション

15:10～

シンポジウム4:介護における終末期ケア

17:10

座長: 太田 秀樹(おやま城北クリニック)

15:10～15:30

介護現場での看取り

武田 純子(有限会社ライフアート)

15:30～15:50

介護における終末期ケア

沖藤 典子(高齢社会をよくする女性の会)

15:50～16:10

施設でも在宅でも、最期まで自分らしく生きることの支援

佐々木 剛(社会福祉法人スイートホーム, 特別養護老人ホームひまわり)

16:10～16:30

終末期ケアに関わる「食介護」からのアプローチ

時田佳代子(社会福祉法人小田原福祉会)

16:30～17:10

ディスカッション

【第2会場(会議室1・2)】

13:00～

倫理コンサルテーション 1: 認知症とがんを合併したケースの看取り

15:00

稲葉 一人(中京大学法科大学院)

箕岡 真子(東京大学大学院医学系研究科, 箕岡医院)

事例検討／

稲葉 一人(中京大学法科大学院)

箕岡 真子(東京大学大学院医学系研究科, 箕岡医院)

三浦 靖彦(東京慈恵会医科大学附属 柏病院)

15:10～

倫理コンサルテーション 2: 神経難病のケース

17:10

清水 貴子(聖隷浜松病院)

事例検討／

清水 貴子(聖隷浜松病院)

内田 美加(聖隷浜松病院)

【第3会場(会議室4)】

13:00～

一般演題(口頭)

14:40

A: ケアと倫理

座長: 佐野 広美(医療法人財団慈生会 野村病院)

B: 意思決定支援

座長: 竹下 啓(北里大学 北里研究所病院)

14:50～

一般演題(口頭)

16:30

C: 先端医療と倫理

座長: 川崎志保理(順天堂大学医学部附属 順天堂医院)

D: 小児医療と倫理

座長: 川崎志保理(順天堂大学医学部附属 順天堂医院)

E: 食と倫理

座長: 藤島 一郎(浜松市リハビリテーション病院)

F: 倫理教育

座長: 藤島 一郎(浜松市リハビリテーション病院)

懇親会

2014年3月2日 17:30~19:30

会場「Tomtom」
